

西洋でRey^(王)と呼ばれた男 宗麟

宗麟生誕500年に向けて、
キリシタン・南蛮文化、南蛮貿易の
視点から宗麟を思いっきり再評価！

令和8年

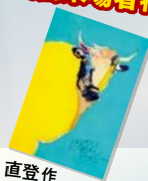
10月10日(土)

13:00-17:00

【平和市民公園能楽堂】

大友宗麟公像
(大分市教育委員会提供)

講演会来場者特典



北村 直登作
「誰にも邪魔されたくない牛」
クリアファイル
プレゼント!

13:00-13:10	オープニング：古楽器による演奏（古楽器バンド：さかなにしろうかな）
13:10-13:30	開会行事：主催者あいさつ・日程説明
13:30-14:20	基調講演：「国際貿易都市『府内』を築いた宗麟」 講師：本郷 和人氏（藤田医科大学 特命教授）
14:20-15:00	コンサート：Back to the Sorin Period（古楽器バンド：さかなにしろうかな）
15:10-16:10	シンポジウム：「西洋で Rey（王）と呼ばれた男 宗麟」 パネリスト：本郷 和人氏、鹿毛 敏夫氏（名古屋学院大学教授）、田中 裕介氏（別府大学教授）、長谷川 太郎氏・中迫 酒菜氏（さかなにしろうかな） コーディネーター：後藤 晃一（大分県立埋蔵文化財センター 専門幹）
16:30-	展示解説：埋蔵文化財センター BVNGO 大友資料館にて後藤 晃一による解説

主催 大分県立埋蔵文化財センター

共催 東京大学史料編纂所「科学研究費基盤B 16世紀西日本港町の構造と相關—文献・考古資料の国際・横断的分析による—」（代表：岡 美穂子）

後援 大分合同新聞社・NHK大分放送局・OBS大分放送・TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送・エフエム大分

お問合せ先
大分県立埋蔵文化財センター
TEL 097-552-0077 FAX 097-552-0700

〒870-0152 大分県大分市牧緑町1-61
HP <https://www.pref.oita.jp/site/maizobunka/>
【開館時間】 9:00-17:00（入館16:30）
【休館日】 月曜日（祝日の場合翌平日）



HP

◆テレビでおなじみの本郷和人先生が、愛と芸術の都 FUNAI (府内)を語る!

基調講演

「国際貿易都市『府内』を築いた宗麟」

【講師】本郷 和人 (ほんごう・かずと)



藤田医科大学特命教授・リベラルアーツセンター長/博士(文学)
専門:日本中世政治史・古文書学
元東京大学史料編纂所教授。『大日本史料』第五編の編集を担当。日本中世政治史を専門とし、NHK大河ドラマの時代考証などにも携わる。著書・監修書多数。テレビ・新聞などのメディアを通じて日本史の魅力を広く発信している。主な著書に『日本史のツボ』(文春新書)など。

◆宗麟も耳にした当時の音色に浸る特別なひととき

コンサート

Back to the Sorin Period

【演奏】さかなにしようかな
(古楽器バンド)



2023年結成の古楽器バンド。中迫酒菜、長谷川太郎、志村樺奈の3名により、13～16世紀ヨーロッパの野外音楽「アルタ・カベッラ」を軸とした機動力溢れる独自の演奏を展開する。20以上の楽器を持ち替えるスタイルや、中世から現代ポップスまで自在に行き来する大胆な編曲で注目を集め、全自主公演で満席を記録。藝大アートフェス2024選出、たかまつ国際古楽祭2025ゲスト出演。本公演は笠原雅仁(歌手/テオルボ/ホルネット)、小野和将(サクバット)ら16・17世紀音楽の専門家2名を迎えた特別編成でお届けする。

◆各分野の第一人者が宗麟の魅力について語る!

シンポジウム

「西洋でRey(王)と呼ばれた男 宗麟」— 宗麟生誕500年に向けて、キリシタン・南蛮文化、南蛮貿易の視点から宗麟を思いっきり再評価! —



大友宗麟公像
(大分市教育委員会提供)



【パネリスト】
本郷 和人
(ほんごう・かずと)



【パネリスト】
鹿毛 敏夫
(かげ・としお)

名古屋学院大学学長代理・国際文化学部長・教授/博士(文学)
専門:日本中世史・日本対外交渉史
戦国大名の外交・海外交易を中心に、日本と東アジア・ヨーロッパとの交流史を研究。特に大友氏・大友宗麟研究の第一人者として知られ、テレビ・新聞などのメディアでも歴史の魅力を発信している。主な著書に『世界史の中の戦国大名』(講談社)、『大友義鎮』(ミネルヴァ書房)など。



【パネリスト】
田中 裕介
(たなか・ゆうすけ)

別府大学文学部教授・文化財研究所所長/文学研究科長
専門:日本考古学
古墳時代から近世にかけての考古学を研究し、古墳・埴輪、古代交通史、キリシタン考古学などを専門とする。キリシタン墓碑・墓地の調査研究にも取り組む。主な共著に『日本キリシタン墓碑総覧』(長崎文献社)など。



【パネリスト】
長谷川 太郎
(はせがわ・たろう)

東京藝術大学卒業。パリ国立地方音楽院古楽科を最優秀で修了。フランス国営放送やヴェルサイユ宮殿での演奏・収録に参加。帰国後には日本初のドゥルツィアンのリサイタルを開催。現在は国内外の古楽団体に客演するほか、国際古楽祭でのゲスト・講師、レクチャーコンサートや楽資料解説など幅広く活動。500年にわたる歴史的ファゴットの研究・演奏にも取り組んでいる。



【パネリスト】
中迫酒菜
(なかさこ・さかな)

愛知県出身、埼玉県在住。作曲・編曲家・楽器奏者。古楽器や民族楽器を取り入れた対位法的な作曲を得意とし、ゲーム・VTuber・映像作品などへの楽曲提供のほか、古楽・室内楽の楽譜制作や演奏動画の発信など幅広く活動。300を超える楽器を所有し、楽器や音楽理論・作曲技法の講座も行う。中世からロマン派に用いられたピリオド楽器に精通し、レコーディングでも多数の楽器を使用している。



【コーディネーター】
後藤 晃一
(ごとう・こういち)

大分県立埋蔵文化財センター専門幹/博士(文学)
元大分県立埋蔵文化財センター所長
専門:日本考古学・キリシタン考古学
キリシタン遺物を中心に、豊後府内のキリシタン文化や南蛮貿易を研究。考古学のみならず、理化学・文献史学・美術史などと連携し、キリシタン遺物の学際的研究に取り組む。主な著書に『キリシタン遺物の考古学的研究』(溪水社)など。

10月25日(日) 13:00~15:30 【平和市民公園能楽堂】

芸術緑丘高等学校コラボ企画

「宗麟から未来へ 時空を超えたARTの競演」

13:10 ~ 14:20

【音楽科】西洋音楽発祥の地コンサート

ヴィオラ・ダ・ガンバ、リュート、ハーブ、フィーデルなどの古典楽器・現代楽器の演奏およびバレエ演目のコラボレーション。

14:30 ~ 15:30

【美術科】「時空を超えたARTの競演」ギャラリートーク

能の舞台上でプロジェクターを使用し、自作作品の解説を実施。
(作品はBVNGO大友資料館で展示)



主催 大分県立埋蔵文化財センター

後援 大分合同新聞社・NHK大分放送局・OBS大分放送・TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送・エフエム大分



【会場】

平和市民公園能楽堂

〒870-0924大分県大分市牧緑町1番30号

TEL 097-551-5511